

ぶらっと 柏 さんぽ

最終回 柏中央近隣センター (アミュゼ柏)から歩く

このコーナーでは、地域のかたの情報を基に見つけた珍しいものや歴史などを紹介します。新たな魅力探しに、健康づくりに、あなたも「柏さんぽ」してみませんか？

図広報広聴課 ☎7167-1175

〈柏中央近隣センターへの行き方〉
☒ 柏駅東口から徒歩7分



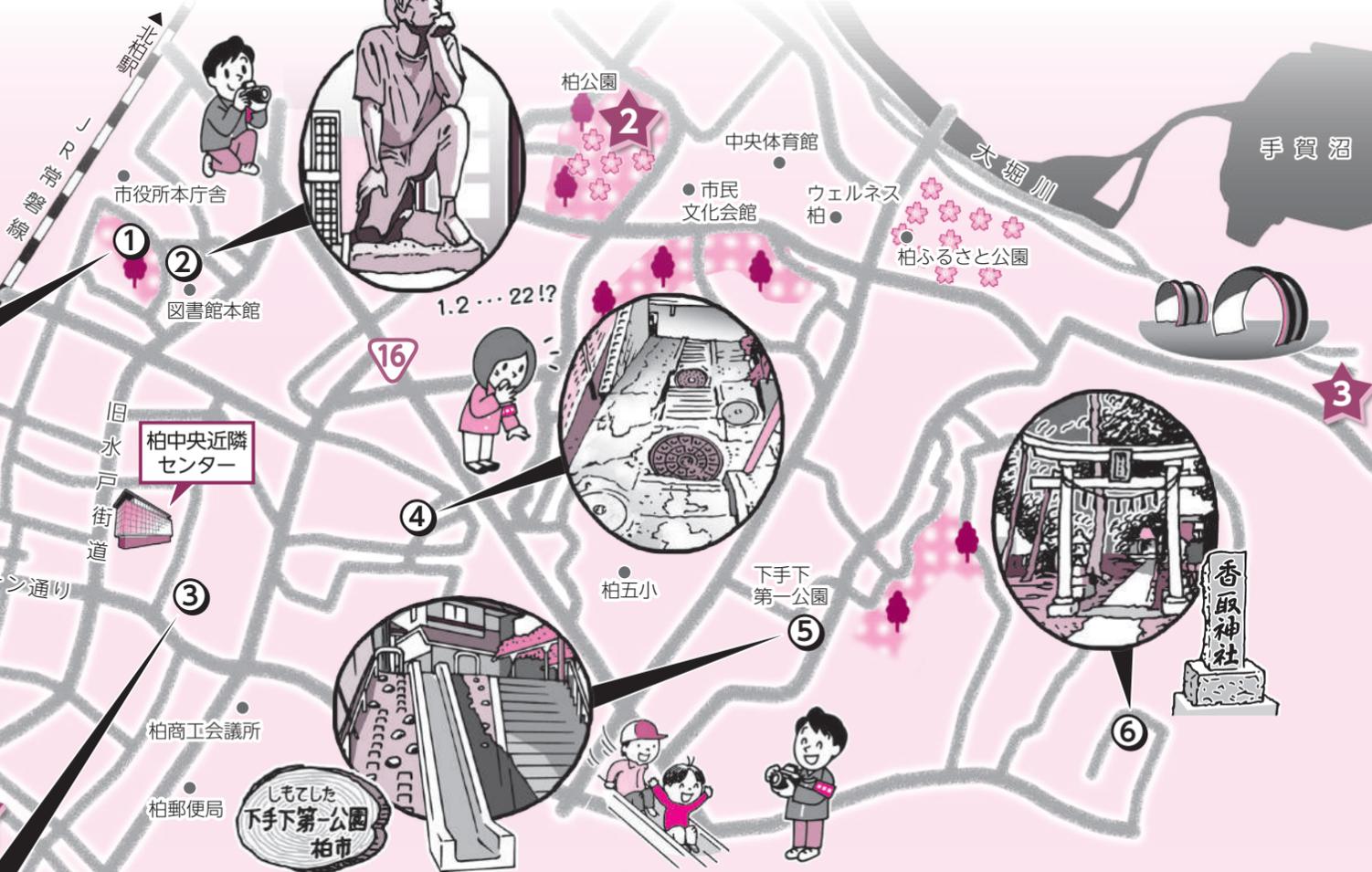
今号で取り上げられなかったスポットも掲載



◀ 詳しい地図はこちら

① 市役所のすぐ近く!

黒い鳥居が立つ柏諏訪神社。神社の裏には「まちなか緑地」があり、森林浴も楽しめます



② はだしの青年

図書館本館入り口前にある青年像「青春の譜」。視線の先には何があるんだろう

③ 七福神がお出迎え

長全寺は天正3(1575)年に開祖したお寺。定期的に開催する門前市に合わせて散歩するのもオススメ

④ マンホールロード

階段を含む50メートルほどの通りに、なんと20個以上のマンホールが!

⑤ 滑り台で時間短縮?

低地と高地の間にある公園で、行き来するための階段があり、降りる時は滑り台を使うと速いかも

⑥ 戸張地区の鎮守さま

鳥居をくぐると長い並木参道がある香取神社。拝殿は住宅に囲まれながらも威厳があります

地域のかたのイチオシスポット

① 市民に親しまれる「柏神社」

江戸時代に柏周辺で流行した伝染病から人々を救うため、厄よけとして名高いスサノオノミコトを境内に祭ったのが始まりで、天王様と呼ばれて親しまれてきました。夜にはライトアップされ、初詣や節分の日などは多くの人でにぎわいます。



② 柏公園内の「忠霊碑」

桜の名所である柏公園の奥には、昭和33年に再建された戦没者の霊を祭った碑があります。市内で最初にできたこの公園は、四季を通じて多くのかたが集う場所になっています。



③ 北千葉導水ビジターセンター

手賀沼の水質浄化、洪水防止、暮らしに必要な水の供給といった役割を担っている施設で、館内を自由に見学することができます。手賀沼沿いの道では実物大の導水管を見ることができたり、野鳥の観察ができたりする絶好の散歩コースです。



教えていただいた皆さん

▲(左から)越川健さん・加賀美一さん・岩立(いわたて)和男さん



広報紙担当の

ぶらっと体験記

地域のかたが、「ここには昭和初期から戦後まで柏町役場があって、その後に柏公民館と保育園ができ、そしてアミュゼ柏になったんだ。目の前の旧水戸街道は、駅前通りへ向かうメイン通りだったんだよ。だから、柏市の発展の土台はこの地域にあって、今も昔も多くの人が行き交う場所だね」と語ってくれました。また、「3月は桜が見頃だから、柏公園や柏ふるさと公園まで散歩するのもいいよ」と、教えてくれました。

この地域は柏駅が近く都会的な面もありますが、少し歩けば神社やお寺もあり歴史を感じることができました。春の暖かい風を感じながら、最後のぶらっと柏さんぽを楽しんでみてください。



◎運動企画「フレイル予防ウォーキング」を開催。詳しくは、本紙10面で確認を

「ぶらっと柏さんぽ」は今回をもって終了します。3年間ありがとうございました!

